

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	蓼科湖周辺の景観美化整備事業
事業主体 (連絡先)	蓼科観光協会 泉水直美 0266-67-2222
事業区分	環境保全・景観形成に関する事業
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	2,801,987円 (うち支援金: 2,100,000円)

事業内容

1、蓼科芸術の森彫刻公園の間伐作業の実施

蓼科湖の湖周にある蓼科芸術の森彫刻公園は、うっそうとした雰囲気の中で暗く、特に葉の茂る夏は遊歩道から作品が木々に隠れみることができないため、彫刻公園内の大木や彫刻作品周辺の木61本を間伐し、森林整備を行った。

昨年までの2年間で216本の間伐を実施したが、まだ不十分であったため本年も引続き実施した。本年は、蓼科湖畔の遊歩道から彫刻作品が鑑賞できるようになった。

2、蓼科エコクラブの活動

蓼科住民や別荘オーナーによる蓼科地域の景観美化や森林づくりを継続的に推進するため、平成26年創設した「蓼科エコクラブ」は、本年も募集を継続し、新たに11団体(個人)が加入し37団体(個人)となり、次の活動をした。

- ①伐採木の選別作業に11名参加。
- ②業者による間伐前のブッシュ刈り、小雑木伐採に13名が参加。
- ③業者による間伐作業の運搬作業に延べ10名が参加。
- ④間伐材の有効活用のための薪作りの玉切り作業を実施し、23名が参加。
- ⑤間伐材の有効活用のためのベンチ作り作業を実施し、延べ39名が参加。
- ⑥ベンチ設置作業に6名が参加。

このように、各種作業に大勢の参加があり、その中で意思疎通ができ、継続活動・協力体制を構築していこうとする意識付となった。

3、デモツアーの実施

「蓼科芸術の森彫刻公園」は、間伐が進み散策できるようになったため、茅野市観光協会の匠集団に登録しているガイドによるデモツアーを実施し、18名が参加。認知度向上と今後の着地型商品の開発に向け参考となった。

(活動写真)

・ブッシュ刈り、運搬作業



・薪作り作業



・ベンチづくり



・デモツアー



事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ・ 蓼科芸術の森彫刻公園内の間伐作業では、蓼科湖遊歩道から彫刻作品が鑑賞できることを目標に61本を間伐し、遊歩道から彫刻作品が見えるようになった。
- ・ 蓼科エコクラブの登録者数は、平成28年度登録目標の30団体(個人)を上回り37団体(個人)となった。また、各種作業への参加目標を160人としたが、伐採本数が減少したため目標を下回ったが、延べ102名が参加した。
各種作業に大勢の参加があり、その中で意思疎通ができ、継続活動・協力体制を構築していこうとする意識付けとなり、景観美化や森林整備をより推進していくことが可能となった。
- ・ 間伐材の有効活用として薪づくりを実施し、自然エネルギーとして活用ができた。さらに間伐材でベンチづくりを自ら実施したことにより、その作品を介して、自然木の大切さを学ぶことができた。
- ・ デモツアーの実施では、茅野市観光協会の匠集団に登録しているガイドにより、彫刻作品の魅力の紹介や蓼科湖畔の散策を楽しむツアーを開催し、18名が参加。
蓼科芸術の森彫刻公園の認知度向上と蓼科湖周辺の新たな魅力を創出する着地型商品の開発に向け参考とすることができた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

蓼科エコクラブの活動を継続し、平成29年春からも、蓼科湖周辺やベンチ設置場所周辺のゴミ拾いや草刈・植栽等の整備を実施し、さらに、景観美化に取り組んでいく。

今後も、引続き「蓼科エコクラブ」への参加登録を募集し、地域内の開発事業者等が行う間伐により排出される伐採木の提供も受け、自然エネルギーの活用を拡大していく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

【目標・ねらい】

- ①遊歩道整備と森林の整備
- ②伐採木61本の自然エネルギーの活用。さらにベンチづくりによる有効活用。
- ③蓼科エコクラブの組織拡大をし、自然エネルギーの活用拡大。H28年は、30団体以上が目標。
- ④ブッシュ刈り、玉切り等の活動参加は160人目標。
- ⑤デモツアーを開催し、彫刻公園の認知度向上と新たな魅力を創出。

※自己評価【 A 】

【理由】

- ・ 間伐により、蓼科湖遊歩道から彫刻作品が鑑賞できるようになった。
- ・ 蓼科エコクラブの登録者数が目標を大きく上回った。
- ・ 各種作業への参加者は、伐採本数が減ったことで、目標を下回ったが、100名超が参加した。
- ・ デモツアー開催により、認知度向上につながった。